

第 44 回子どものからだと心・全国研究会議

子どものからだと心の危機の克服をめざして
～人類の知恵を集めて子どもをいきいきさせよう～
—Active Living—

事前
申し込み
必須！
(裏面参照)

注意！
例年と
会場が
異なります！

と き : 2022年12月10日(土)・11日(日)
ところ : 東洋大学(赤羽台キャンパス・WELLB HUB-2)
※ 対面・オンライン(ZOOM)のハイブリッド開催

※ 感染状況によっては、オンラインのみの開催になる場合もあります。
詳細は随時HPまたは公式ツイッターよりお知らせします。

主 催 : 子どものからだと心・連絡会議
共 催 : 日本体育大学 体育研究所
後 援 : 東京都教育委員会

Dec. 10 (Sat.)



指定
報告

子どものからだと心白書2022

子どものからだと心白書 編集委員会

講座

いま、環境と子どもの健康を考える

中山 祥嗣氏(国立環境研究所・次長)



子どものからだと心・連絡会議

Dec. 11 (Sun.)



特別
講演

生きものである子どもと共に考える
—異常気象, コロナ, 戦争の中で—

中村 桂子氏(JT生命誌研究館・名誉館長)

研究
協議

一般
報告

子どものからだと心の問題解決のために取り組まれた実践や研究の成果、課題等を奮ってご紹介ください。報告形式は、紙上+口頭(要旨を2分程度)での報告をお願いします。当日配布の「報告集」にそれぞれの報告内容を掲載します。「報告集」1ページ(A4版)の範囲内で自由にレイアウトしてください。「一般報告」の時間にそれぞれ要旨を口頭で報告いただくほかに、「報告集」を手にとり休憩時間内に自由に討論、報告ページ内に掲載予定の報告者連絡先(E-mailアドレス等)もご活用の上、活発に意見交換をしていただければと思います。報告者は、対面参加・オンライン参加のどちらでもご報告いただけます。報告を希望される方は、氏名、所属、連絡先、テーマ(報告タイトル)を事務局(E-mailまたはFAX)までご連絡ください。報告希望の締切は11月2日(水)、その後の報告集原稿の締切は11月14日(月)です。

お問い合わせ : 子どものからだと心・連絡会議 事務局

東京都世田谷区深沢7-1-1 (〒158-8508)

日本体育大学 野井研究室気付

Phone&Fax. : 03-5706-1543 E-mail : karada_1979@yahoo.co.jp

<http://kodomonokaradatokokoro.com/index.html>

公式twitter
follow me!

@Karada_1979



【おさそい】

ロシア軍によるウクライナ侵攻が開始されて半年以上が経過してしまいました。この間、多くの子どもたちのいのちと健康が脅かされ続けています。子どもたちに罪はありません。非もありません。にもかかわらず、いまこの瞬間も砲弾から逃げ惑い、傷つき、血を流している子どもたちがいるのです。これが、この世界で起こっている現実です。おまけに、今夏も全国各地で酷暑と豪雨が続き、異常気象を肌で感じざるを得ない状況がありましたし、新型コロナウイルスとの付き合いも2年を超えました。これらの問題の背景に、私たち人類の横暴な振る舞いがあることは誰の目にも明らかです。正に、「プラネタリ・ヘルス」、「ワン・ヘルス」が叫ばれる所以です。まずは、「身の丈」を知る必要があるでしょう。その点、昨年の全国研究会議における特別講演では、ゴリラ研究の第一人者である山極壽一先生（総合地球環境学研究所 所長、京都大学 前総長、日本学術会議 前会長）から、ゴリラと時間を共有する中で見てきた人間の本質に迫るご講演を伺うことができました。このような学びも踏まえた今年の特別講演では、私たち人類の進化の過程を一層遡って生命誌にまで思いを馳せようと考えました。そうすると、すぐに頭に思い浮かぶのが中村桂子先生（JT生命誌研究館 名誉館長）です。生物多様性条約が採択されて30年の節目の年に、「身の丈」を知るのに持って来いの特別講演になることと思います。どうぞご期待ください。その他にも、環境と子どもの健康についての学びを深める機会として、中山祥嗣先生（国立環境研究所 環境リスク・健康領域 次長）による講座も企画しました。もちろん、『子どものからだと心 白書2022』の指定報告も、各参加者が各地で行った調査や実践の成果を共有する一般報告も準備されています。さらに、種々の報告を受けて行われる2日目午後の研究協議では、今年も参加者全員での“ワイワイ・ガヤガヤ”が展開されることと思います。どうぞ、お誘い合わせの上、「第44回子どものからだと心・全国研究会議」にご参集くださればと思います。一人でも多くの方々と子どもの“からだと心”についてワイワイ・ガヤガヤ議論できることを楽しみにしております。



議長 野井 真吾

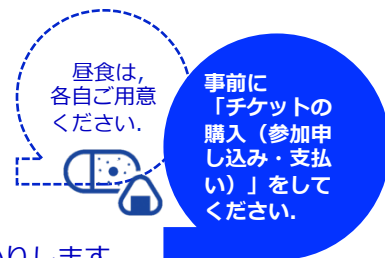
【日 程】

	8:45	9:30	9:45	12:15	13:15	14:45	15:00	16:30	16:45	17:30 (終了)	17:40
12/10 (土)	受付	開会 行事		指定報告	昼食	指定報告 討論	休憩	講 座	休憩	一般報告	(全国委員会)
12/11 (日)	8:45	9:30		12:00	13:15	15:15	15:30				
	開場	特別講演・質疑応答		昼食 連絡会議・総会		研究協議	閉会 行事				

【参加費・申し込み方法】

□ 参加費：（特別講演のみ参加を除き、白書代を含む）

- ▶ 2日参加：会員 5,000 円 一般 9,000 円（学生・院生 2,500 円）
- ▶ 1日参加：会員 4,000 円 一般 8,000 円（学生・院生 2,500 円）
- ▶ 特別講演のみ参加（対面のみ）：一般 2,000 円
- ▶ オンライン参加：会員 3,000 円 一般5,000円（学生・院生 2,500 円）
- ▶ 保 育：900円/1日・両日（保険加入費として）3歳以上のお子さまをお預かりします。
- ◇ 高校生以下の子どもの参加費は無料です。発言大歓迎！



□ 参加をご希望の方は、**オンラインで事前に「チケットの購入（参加申し込み・支払い）」**をしてください。申し込みは、**12月1日（木）まで**にお願いします。オンライン参加者には事前に資料を送付いたします。申し込み・支払い期日を過ぎた場合は、全国研究会議までに資料がお手元に届かないことがありますのでご注意ください。オンラインでの申し込み・決済が難しい方は、HPをご覧ください。事務局にメールまたはお電話でお問い合わせください。

参加申込

▶ 参加申込・チケットの購入（Peatix）：<https://44karada.peatix.com> ▶ 参加申込：※Peatixへの会員登録は無料



【アクセス】



東洋大学（赤羽台キャンパス・WELLB HUB-2）

東京都北区赤羽台1-7-11（〒115-8650）

JR「赤羽」駅西口出口から 徒歩8分

東京メトロ・埼玉高速鉄道「赤羽岩淵」駅2番出口から 徒歩12分

国際興業バス「赤羽台三丁目」バス停から 徒歩2分

※お車でのご来場は固くお断りします。



例年とは異なること！

例年とは以下の諸点が異なります。ご注意ください。

- 事前に**チケット購入（参加申込）**と**支払い**が必要です！
→後日、各参加者に参加方法や注意点の諸連絡があります。
- 懇親会、お弁当販売はありません！
- 一般報告は**紙上報告+口頭報告**で行います！

※オンライン参加では会議を視聴することができます。
双方向での交流については検討中です。